

東日本大震災被災の皆さんをともに支え合いましょう！

介護新時代の情報誌

[ベターケア]

Better Care

52
2011
Spring
春

【特集】

訪問介護の「生活援助」は 必要ですか

服部万里子

【立教大学教授】

因 利恵

【日本ホームヘルパー協会会長】

松下やえ子

【城西国際大学准教授】

栢沼洋介・坂下まるみ

【衣笠立病院長瀬ケアセンター】



老いてからの住まいを考える

高齢者専用賃貸住宅

CSねっと

口腔ケアは家でも施設でも

永長周一郎 【東京都リハビリテーション病院歯科】

寒竹郁夫 【デンタルサポート株式会社代表取締役】

東日本大震災に思う

百人百色の介護

八王子市(東京都) 川崎市中原区(神奈川県) 伊丹市(兵庫県)



介護旅行にお出かけ!!

トラベルヘルパーがいれば どんな旅の夢もかないます。

■トラベルヘルパーをご存知ですか？

はじめまして！
SPI あ・える倶楽部のヤスカワと申します。トラベルヘルパーをしています。トラベルヘルパー（外出支援専門員）とは、介護経験と旅行の知識をあわせも



ち、介護の必要なお客様のご旅行に同行するプロのスタッフです。当日の移動、観光から、外出先でのケアまでお手伝いし、お客様の旅を、安全に楽しくサポートします。現在、あ・える倶楽部には約 600 名のトラベルヘルパーが登録しており、全国各地でご要望に合わせて利用することができます。ご高齢の方や、障がいをお持ちの方は、さまざまな理由から外出することをあきらめてしまっていることが多いと思いますが、「旅は最高のリハビリ」というように、旅行の楽しみはもちろんのこと、旅行に向けて毎日のリハビリに励まれたり、旅行後は次の外出に向け希望がふくらみます。それでは、お出かけされたお客様の輝く笑顔をご紹介します！



■母娘なかよく「お出かけ日和」

あ・える倶楽部では、映画やお墓参りなどのちょっとした外出もトラベルヘルパーがお手伝いします。横浜にお住まいのT様は、二人のお嬢様と一緒に東京で「お出かけ日和」を楽しまれました。行き先は、相田みつを美術館、日比谷公園散策、由緒ある帝国ホテルでランチバイキング。母娘で日帰りの楽しいお出かけに、トラベルヘルパーの廣中さんが同行しました。T様、介護タクシーの車窓からのながめを「懐かしい」と。病に倒れてから2年、ほとんど外出されなかったそうです。相田みつを美術館でも「これ知ってる」といくつかの書の前で嬉しそうにじっくりとご覧になっていました。帝国ホテルでのランチはお二人のお嬢様と昔話に花が咲き、とても楽しそう。これをきっかけにT様がもっと外出を楽しんでいただけるようになると、わたし達もうれしいです。

■あたたかくなったら、トラベルヘルパーとお花見はいかがですか？

お客様の多くは、あきらめていた外出が実現すると、自信がつき、次はどこに行こうかな、とお出かけの希望が出てきます。普段、高齢者施設にお住まいのO様は、「お出かけ日和」リピーターのお客様です。月に1~2回ずつ映画や美術館などにお出かけになり、なんと、もう100回以上ご利用いただいています。春には、トラベルヘルパーとご近所でお花見を楽しまれました。お天気もよく、風もなく、ぽかぽか陽気。O様、桜をころから満喫していらっしゃった様子です。O様は先日、簿記の試験を受験されました。目標を持つと、毎日がいきいきと充実しますよ。まずは「お出かけ日和」でお花見、いかがですか？



今回ご紹介した以外にも、すてきな旅を実現された方はたくさんいらっしゃいます。弊社代表の篠塚恭一が介護家族に向けてまとめた、『介護旅行にでかけませんか トラベルヘルパーがおしえる旅の夢のかなえかた』（講談社）も好評発売中です。

株式会社 SPI あ・える倶楽部 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13 トップビル10F
電話 03-6415-6480 / FAX 03-6415-6488 / E-Mail tabi@aelclub.net

URL <http://www.aelclub.com>